

お客様・パートナー様各位

fusion_place 10.0 リリースのご案内

2020年9月8日
株式会社フュージョンズ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。
本日、fusion_place の新バージョン「10.0」をリリース致しましたことをお知らせ申し上げます。

記

1. リリースの位置づけ

本リリースは、一般向 LTS（長期サポート版）です。fusion_place cloud、premium に加え、fusion_place standard についても提供されます。フルバージョン番号は、10.0.0-S120 です。

本リリース後も、従来のサポート対象 LTS であった 7.0 系列及び 9.0 系列は継続してサポートされます。これらの LTS については、今回、併せて以下のパッチバージョンをリリース致します：

7.0 系列… 7.0.6-S114

9.0 系列… 9.0.6-S119

従来からお伝えしております通り、7.0 系列は、Java 8 以前をサポートする最後のバージョンであり、これを考慮して、Java 8 の Premier Support 期限である 2022 年 3 月までサポート期限(EOL)を延長する予定です。

9.0 系列は 9.0.6 のリリースを以って EOM（不具合修正パッチ提供期間終了）となります。ただし、サポートは、今回のリリースの 1 年後まで継続します。

2. ご提供方法

弊社サポート窓口 (support@fusions.co.jp) にお問い合わせください。お試しにご利用になる場合は、

試用ページ(<https://www.fusions.co.jp/premium-download-request>) からインストーラをダウンロード頂けます。試用許諾条件・使用許諾条件とも、旧バージョンから

変更ありません。既存のバージョンからのアップデートは大変簡単です。後述する「インストール方法」をご参照下さい。

3. 主な機能改善点（前 LTS リリース 9.0.1 対比）

(1) fusion_place standard の機能制限撤廃

fusion_place standard について、機能の制限および用途の制約を撤廃しました。fusion_place standard 10.0.0 以降、ユーザー数の制限を除いて fusion_place cloud, premium との違いはありません。

加えて、ライセンスの修正により、社外第三者へのサービス提供も可能になりました。#940 #960

(2) テキスト式の新しい関数およびメソッド

テキスト式において以下の関数を追加しました。#921 #935 #958 #959

- @find … 文字列中で別の文字列を探す（Excel の find 関数と同じ）。
- @abs … 絶対値（値範囲にもとづくバリデーションを記述し易くする）
- @max … 最大値（同上）
- @min … 最小値（同上）
- @trim … 文字列前後の空白を除去
- @is_error … 引数値がエラー値かどうかを判定

また、テキスト式のセル範囲オブジェクトに最大値を返すメソッド max および最小値を返すメソッド min を追加しました。

詳細については以下のマニュアルページをご参照ください。

https://docs.fusionplace.net/manual/ja/concepts/expressions/basic_building_blocks/function_invokation.html

https://docs.fusionplace.net/manual/ja/concepts/expressions/basic_building_blocks/objects_and_method_invocations/methods_by_object_types.html

(3) オンラインマニュアル

fusion_place マニュアルとして従来同梱していた WebHelp および CHM を廃止し、メニューページやクライアントプログラムのリンク先をオンラインマニュアル <https://docs.fusionplace.net/manual/ja/> に変更しました。#963

(4) 文字列値のマークアップによる書式設定

列仕様・行仕様およびセル仕様に「文字列値をマークアップで書式設定する」チェックボックスを追加しました。#907

これをチェックした場合、[ブラウザ] および [コントリビュータ] において、元帳セルのデータタイプが文字列値の場合に、マークアップで書式設定された文字列を解釈して表示します。マークアップを用いると、クリックすると任意の Web ページに移動することができる「リンク」を文字列に含めることができます。

詳細については以下のマニュアルページをご参照ください。

https://docs.fusionplace.net/manual/ja/concepts/forms/full_featured_forms/components/column_row_specification.html

https://docs.fusionplace.net/manual/ja/concepts/forms/full_featured_forms/components/cell_specification.html

https://docs.fusionplace.net/manual/ja/concepts/suported_markup_formats.html

他にいくつかの不具合修正を織り込んでいます、詳しくはインストーラに添付された以下のファイルをご覧ください。

change-log.9.0.2-S119.txt
 change-log.9.0.3-S119.txt
 change-log.9.0.4-S119.txt
 change-log.9.0.5-S119.txt
 change-log.9.0.6-S119.txt
 change-log.10.0.0-S120.txt

上記ファイルは、インストーラの zip ファイルを展開した際に現れる change-log フォルダにあります。

4. 新バージョンへのアップデートに際してのご留意事項

① fusion_place 実行環境 (FRE) のインストール

8.0.x 以降からアップデートされる場合、FRE のアップデートは必要ありません。

7.0.x 以前からアップデートされる場合、クライアント PC には、FRE をインストールして頂く必要がございます。64-bit Windows 用の FRE は、

fusion_place メニューからダウンロード可能です。32-bit Windows をご利用されている場合は、弊社までご連絡下さい。

② Excel-Link アドインファイルの差し替え

今回リリースする各バージョンでは、Excel-Link アドインファイルが更新されています。したがって、これらのバージョンで Excel-Link の組み込みを実行すると、新しいバージョンのアドインファイルが Excel に組み込まれます。一方で、組み込みを行わず、6.2.2 以降の旧バージョンのアドインファイルをそのままお使い頂くことも可能です。更新後の新バージョン番号は、以下の通りです。

10.0.0/9.0.6	… 「9.0.3」
7.0.6	… 「7.0.5」

③ リクエストのバージョン選択(fusion_place premium, cloud のみ)

8.x.x からアップデートされる場合、リクエストのアップデートは必要ありません。

7.0.x 以前からアップデートされ、今回から、クライアントサイドでも Java11 以降をご利用の場合、今回、同梱した実行可能ファイル (jar ファイル) をご利用ください。Java 8 以前をご利用の場合、旧バージョンのリクエストを引き続きお使いいただけます。

5. インストール方法

クラウドをご利用の場合、インストールは必要ありません。別途お知らせする fusion_place cloud アップデートに伴う弊社更新作業時にはサービスを一時的に中断することがございます。

fusion_place premium の場合のインストール手続き自体は旧バージョンと変わりませんが、インストールの前に、旧バージョンでお使いのデータベースをバックアップするとともに旧版のソフトウェアをアンインストールして頂く必要があります。

7.0.x 以前からアップデートされる場合は、前述のように、インストール後、各クライアント PC で「fusion_place 実行環境 (FRE)」をダウンロードしてインストールする必要がございます。

詳細については以下のマニュアルページをご参照ください。

https://docs.fusionplace.net/manual/ja/setting_up/overview/installing_new_version.html

インストール後、ユーザが fusion_place にログインする最初のタイミングで、データベースが最新のレイアウトに移行されます。移行処理は完全に自動的に行われますので、ユーザが手を煩わせる必要はありませんが、以下の点にご留意下さい。

- ① データベースに含まれるデータ量が大きい場合、移行処理に数分かかることがあります。
- ② 移行されたデータベースファイル群を、もとのバージョンで使用できるレイアウトに戻すことはできません。

以上